

7インチ ナビゲーション

取扱説明書 兼 保証書



DT-035P7

マップソフトの操作については別冊「マップマニュアル」をご覧ください。

目次

1. はじめに

■安全上の注意	1
■使用上の注意	3
■免責事項／ご使用前に	4

2. 製品内容

■内容物	5
■各部の名称	6

3. 取り付け方法

■取り付ける前に必ずお読みください	7
■取り付け方	
・取り付け方	9
・取り外し方	12
・専用取付スタンドの調節方法	14
・シガーソケット／AC電源アダプターの接続	15

4. 基本操作説明

■電源／スリープモードについて	16
■Micro SDカードについて	17
■タッチペンについて	19
■ワンセグアンテナについて	20

5. 起動画面変更について

■メインメニュー表示	21
------------	----

6. 画面アイコン表示について

■メインメニュー画面	22
■マルチメディアメニュー画面	23
■システム設定画面	24

7. 機能紹介

■マルチメディア機能

・マルチメディア機能について	25
・フォトアルバム表示／ビデオ再生／音楽再生の手順	26
・フォトアルバム表示をする	27
・音楽再生をする	28
・ビデオ再生をする	29

■ワンセグ機能

・ワンセグ視聴する前の準備	31
・ワンセグ視聴をする	32
・ワンセグ録画機能について	33
・ワンセグ録画をする／録画再生をする	34
・ワンセグ設定について	35

8. 設定

■システム設定について	39
-------------	----

9. トラブルシューティング

■故障かな?と思ったら	41
-------------	----

10. 本体仕様一覧／アフターサービス 保証書

*本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

はじめに

安全上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。

- ・ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ・この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。

■ 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならぬ内容です。



この絵表示は、してはけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や温度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ずスタンドごと外して保管してください。

⚠️ 警告

<p> 水、湿気、蒸気、ホコリなどが多い場所には設置しないでください。</p> <p>事故・火災・感電・故障の原因となります。</p>	<p> 本製品は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。</p> <p>事故・ケガの原因となります。</p>
<p> 本製品をエアバッグの動作を妨げる場所には絶対取り付けしないでください。</p> <p>事故・ケガの原因となります。</p>	<p> タッチペンやMicro SDカードを小さなお子様の手の届く所に置かないでください。</p> <p>誤って飲み込んだりケガなどの原因になる事がありますのでお子様の近くには置かないようにしてください。</p>
<p> 運転中に画面を注視する際、必要最低限の時間で行ってください。</p> <p>事故・ケガの原因となります。</p>	<p> 画面輝度を適切な明るさに設定して使用してください。</p> <p>必要以上に画面を明るくすると夜間の運転時等、事故の原因になる可能性があります。</p>
<p> 必要以上に大きな音量で使用しないでください。</p> <p>事故の原因となりますので、クラクションの警告音など車外の音が聞こえる音量で使用してください。</p>	<p> 雷が鳴り出したら本製品やコードに触らないでください。</p> <p>落雷による感電の危険があります。</p>
<p> 運転中にワンセグ、ワンセグ録画映像、動画を見ないでください。</p> <p>必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。</p>	<p> 本製品を濡れた手で触らないでください。</p> <p>感電やケガの原因となります。</p>
<p> 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。</p> <p>電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。</p>	<p> 本製品が画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。</p> <p>ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。</p> <p>事故・火災・感電の原因となります。</p>
<p> 実際の交通規制に従って走行してください。</p> <p>事故・ケガの原因となります。</p>	<p> 走行中は製品の操作をしないでください。</p> <p>必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。</p>
<p> 本製品を分解・改造したり、衝撃を与えたりしないでください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>	

使用上の注意

⚠ 注意

<p>⊘ 本製品をシガーソケットの形状が合わない車には使用しないでください。</p> <p>本製品はDC12~24V対応です。ただし、シガーソケットの形状により使用出来ない場合があります。</p>	<p>⊘ 本製品を装着するために車を改造することは絶対におやめください。</p> <p>車の故障や走行中の事故の原因となる可能性があります。</p>
<p>! 革張りのダッシュボードには絶対に貼り付けないでください。</p> <p>本製品が確実に固定できなかつたり、ダッシュボードに損傷を与える可能性があります。</p>	<p>! 本製品をフロントガラスに貼り付けないでください。</p> <p>必ずダッシュボード(樹脂性)に貼り付けてください。</p>
<p>⊘ 本製品付属のシガーソケット電源アダプター以外は使用しないでください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>	<p>⊘ シガーソケットの中に異物がないか確認してからシガーソケット電源アダプターを入れてください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>
<p>⊘ 本製品に付属の部品以外は使用しないでください。</p> <p>指定以外の部品を使用しますと破損したり、正常に設置できずに外れることがあります。危険です。</p>	<p>⊘ 本製品内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。</p> <p>故障の原因となります。</p>
<p>⊘ Micro SDスロットの中に異物がないか確認してからSDカードを入れてください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>	<p>! 運転前に取り付けが正常に行えているか確認をしてください。</p> <p>走行中に脱落等を起こすと危険です。ネジの緩み等が無いかの確認を必ず行ってください。</p>
<p>! 運転前にナビ画面の角度調節を行ってください。</p> <p>走行中に画面の調整を行うと事故の原因となります。</p>	<p>⊘ 運転中にナビソフトの操作、ワンセグ視聴、音楽、動画、写真再生などの操作をしないでください。</p> <p>車の故障や走行中の事故の原因となる可能性があります。</p>
<p>⊘ 本製品を拭くときにベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。</p> <p>製品に傷がつくことがあります。本製品を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。</p>	<p>⊘ 鋭利なものや硬い棒などで本製品を操作しないでください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>
<p>⊘ 適正温度以上の高温ならびに低温で使用しないでください。</p> <p>本製品は0℃~60℃で正常に動作します。</p>	<p>⊘ 長時間、高温・直射日光にさらされる場所への設置や車内への放置はしないでください。</p> <p>故障の原因となります。</p>
<p>⊘ GPS信号の正常な受信のため、車内の上方向、前方向に遮蔽物のない位置に本製品を設置してください。ビルが密集した都心・トンネル・地下道・建物の中・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中・山岳地域などではGPS信号の受信ができません。また、一部の断熱ガラス(金属コーティング・金属粉入り等)・一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS信号が受信できない場合があります。</p>	
<p>⊘ ヒューズの交換は規定容量の物を使用し、交換は専門業者に依頼してください。</p> <p>規定容量を越えるヒューズを使用した場合、火災や故障の可能性があり危険です。交換の際は専門業者またはサポートセンターにご相談ください。</p>	

免責事項／ご使用の前に

【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社では一切その責任を負いかねます。
- ・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は想定されておりません。
このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いかねます。
- ・ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- ・本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中に登録したデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ナビゲーションの画面に表示される情報や建物・道路などの形状は実際と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・GPS信号及びワンセグ放送の受信感度は、受信される地域、環境により変化します。
正常に受信できない場合、車を移動させて再度お試しください。
- ・専用取付スタンドが正常に取り付けられていない場合、製品が落ちることがあります。
専用取付スタンドの誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は当社では一切の責任を負いかねます。
- ・Micro SDカード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。Micro SDカードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となります。当社では一切の責任を負いかねます。
- ・Micro SDカードの消耗に起因する故障、又は損傷については当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

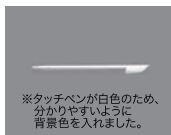
【ご使用の前に】

- ・取扱説明書兼保証書及び本製品の仕様に関しましては、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社では一切その責任を負いかねます。
- ・WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標です。

内容物



ナビ本体



※タッチペンが白色のため、
分かりやすいように
背景色を入れました。

タッチペン

※出荷時、本体右下に
組み込み済



専用ホルダー



専用シガーソケット
電源アダプター
(DC12V～24V)



専用取付スタンド



スタンド固定皿

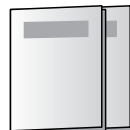


専用AC電源アダプター



マップソフト
(16GB Micro SDHCカード)

※出荷時、本体Micro SD
スロットに組み込み済



マップマニュアル
取扱説明書 兼 保証書
(本書)

各部の名称

【本体正面】



【本体背面／側面】



- ① 充電表示ランプ 充電中は赤く点灯します。
- ② ワンセグアンテナ ワンセグを視聴する時に引き出して使用します。(→P.20)
- ③ 電源ボタン 電源をオン／オフします。(→P.16)
- ④ イヤホンジャック 2.5mmステレオミニジャック
- ⑤ micro SDスロット マップソフト(16GB Micro SDHCカード)が挿入されています。
- ⑥ DC-IN(電源端子) 専用シガーソケット電源アダプターと専用AC電源アダプターを接続します。(→P.15)
- ⑦ タッチペン タッチペンが収納されています。(→P.19)
- ⑧ リセットボタン 本体をリセットする時に押します。
- ⑨ スピーカー モノラルスピーカー

取り付ける前に必ずお読みください

ナビゲーションの取付位置について

国土交通省の定める道路運送車両の保安基準にて、下記の範囲内の視界を確保することが義務付けられています。
 ダッシュボード上に機器を取り付ける際は、下記イラストのように、運転手の視界を妨げないように取り付けてください。

前方視界基準

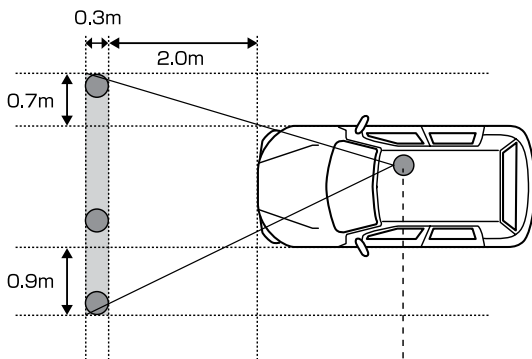
・対象車両

- ① 専ら乗用の用に供する自動車（乗車定員11人以上のものを除く。）
- ② 車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

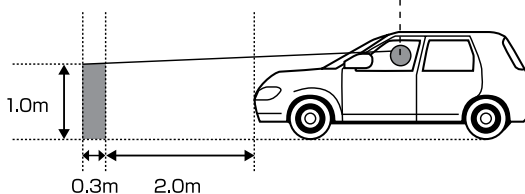
・基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱（6歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。

上面図



側面図

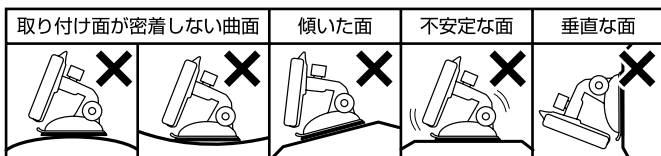


【取付時の注意事項】

⊘ 運転操作や視界の妨げになる場所には絶対に取り付けしないでください。

⊘ エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。

- 下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。

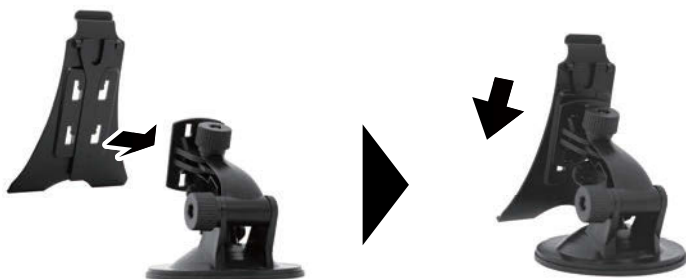


- 車内の上方向、前方向に遮蔽物のない位置に設置してください。
- 本製品をフロントガラスに貼り付けしないでください。
必ずダッシュボード(樹脂製)に貼り付けてください。
- 革張りのダッシュボードには絶対貼り付けしないでください。
- ラジオや車内の電子機器との距離が近いと本製品が誤作動する場合があります。
必ず取り付けの前に動作確認を行ってください。
- 動作確認の際には必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。
- 取り付ける前にワンセグアンテナをのばし、(ワンセグアンテナについて→P.20)フロントガラス等に当たらないことを確認してください。
- 極端な温度変化のある場所や、湿度の高い場所に移動をしないでください。
結露を起こし、故障、火事等の原因となる可能性があります。
- 本製品は必ずスタンド固定皿の上に設置してください。
- スタンド固定皿の貼り付けは1回のみです。貼り直しはできません。
- スタンド固定皿をダッシュボードからはがす際に、ダッシュボードの変質・変色、ダッシュボードを傷めたり破れたりすることがあります。
- 本製品には付属の部品以外は使用しないでください。
- スタンド固定皿を貼る位置を決定したら、密着させるためにダッシュボードをクリーニングしてください。
- 誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品並びに車の異常は弊社では一切の責任を負いかねます。

取り付け方

1. 専用取付スタンドに専用ホルダーを取り付ける

専用ホルダー背面の凹みに専用取付スタンドをはめて、スライドして固定します。
取り付け後、きちんと固定されていることを確認してください。



※図の向きで専用ホルダーを
下にスライドさせて固定します。

2. ナビ本体を専用ホルダーに取り付ける

本体下部の2つの凹部と専用ホルダーの凸部をあわせて上面をはめ込みます。
取り付け後、きちんと固定されていることを確認してください。

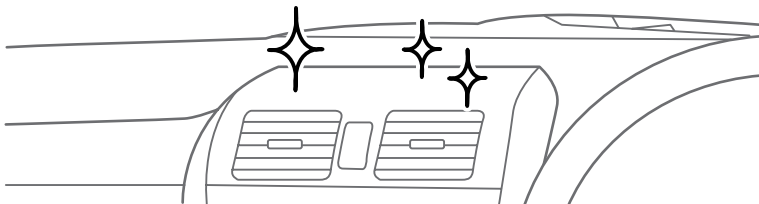


※必ず下部からセットしてください。

注意: 取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。

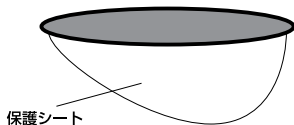
3. スタンド固定皿を設置する

1. 本体を設置する場所を選び、きれいに拭いてください。
(7~8ページの注意事項を必ずご確認ください。)

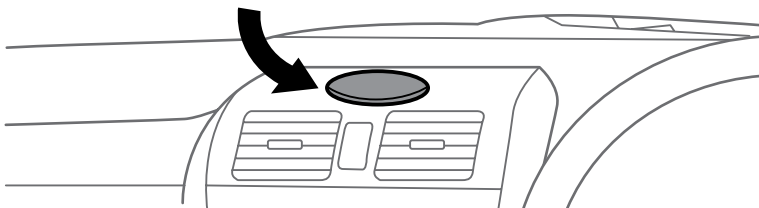


- ・必ずダッシュボードの上に設置してください。革張りのダッシュボードやフロントガラスには取り付けないでください。
- ・エアコンの風が直接あたるところに設置すると結露を起こす可能性があります。風が当たらないところに設置を行ってください。

2. スタンド固定皿(底面が強粘着シールになっています。)底面の保護シートをはがし、設置場所にきちんと貼り付けてください。



※保護シートをはがして出てくる粘着面を下にして貼り付けてください。



- ・スタンド固定皿の貼り付けは1回のみです。貼り直しはできません。
- ・スタンド固定皿をダッシュボードからはがす際に、ダッシュボードの変質・変色や、ダッシュボードを傷めたり破れたりすることがあります。

注意: 取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。

取り付け方

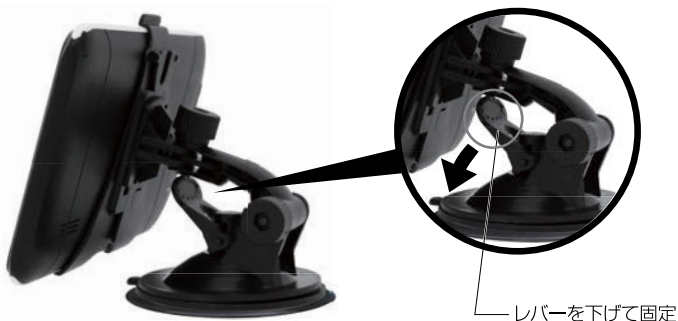
4. 設置する

1. スタンド固定皿に本体を取り付けた専用取付スタンドを強く押し付けてください。



※レバーを上げた状態で
強く押し付けてください。

2. 専用取付スタンドのレバーを押し下げ、しっかり固定します。
固定した後、簡単に外れないか必ず確認してください。



注意：取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
突起部やレバーなどで指をケガしないようにご注意ください。
ちから任せに押し込むと破損の原因になります。
必要以上に、ちからをかけないようにご注意ください。

取り外し方

1. 専用取付スタンドを取り外す



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や湿度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ずスタンドごと外して保管してください。

1. 専用取付スタンドのレバーを引き上げ、固定を解除します。



2. スタンド固定皿から吸盤を外す際には、取り外し用タブをつまんで引き上げると外れます。



注意：取り外しは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
突起部やレバーなどで指をケガしないようにご注意ください。
ちから任せに押し込むと破損の原因になります。
必要以上に、ちからをかけないようにご注意ください。

取り外し方

2. 専用ホルダーからナビ本体を取り外す

本体上部の凹部から専用ホルダーの凸部分が外れるように押し下げてください。



本体下部の2つの凹部と専用ホルダーの凸部から外さないでください。



注意：取り外しは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
突起部やレバーなどで指をケガしないようにご注意ください。
ちから任せに押し込むと破損の原因になります。
必要以上に、ちからをかけないようにご注意ください。

専用取付スタンドの調節方法

スタンドの角度、向きを調節を行います。

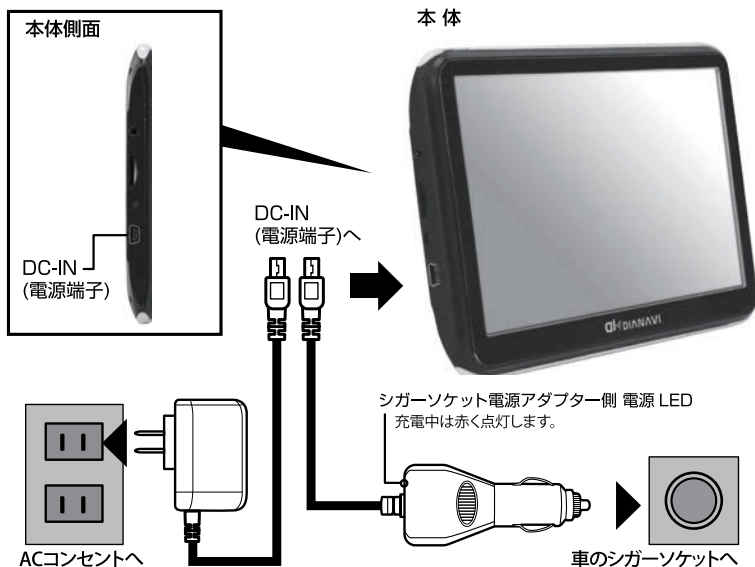


- ・ネジを緩めすぎないでください。破損の原因となることがあります。
- ・ネジを緩めすぎると、ナットが外れる場合がありますので、ご注意ください。
- ・固定するときはネジをしっかり締めてください。調節を行なった後、がたつきがないか必ず確認してください。
- ・運転中見やすく、外部からの光が画面に反射しない位置で固定してください。

注意：運転中には調節しないでください。

シガーソケット/AC電源アダプターの接続

下図のように接続します。



必ずエンジン始動後にシガーソケットに挿入してください。

- シガーソケット/AC電源アダプターを接続するとエンジンキー電源連動で設定されているソフトが自動的に起動します。(初期設定はNAVI(ナビゲーション)になっています。)
- シガーソケットの中に異物がいないか確認してからシガーソケット電源アダプターを入れてください。
- 本製品はDC12~24V対応です。シガーソケット形状(外国車等)によっては使用できない場合があります。
- 付属の専用シガーソケット電源アダプター、専用AC電源アダプター以外の電源ケーブルは、故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。
- 付属の専用シガーソケット電源アダプター、専用AC電源アダプターは本製品専用です。他のUSB機器には使用できません。

※エンジンキーをオフにしても電源がオフにならない車種の場合は、本製品を使用しない時、必ずシガーソケット電源アダプターを車のシガーソケットから抜いてください。抜き忘れると本製品の電源が切れずに車のバッテリーが上がります。

注意：運転中には接続しないでください。

電源／スリープモードについて

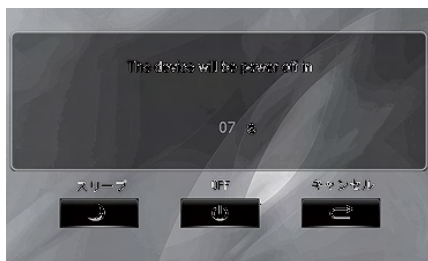
■電源の入れ方／切り方

【電源を入れる】

エンジンを始動後に専用シガーソケット電源アダプターを差し込みます。
電源が自動で入ります。入らない場合は電源ボタンを押します。約1秒後に起動します。
初期設定ではナビソフトが自動的に起動します。(→P.40)

【電源を切る】

本体電源ボタンを長押し(約4秒間)します。
スリープ、OFF、キャンセルが表示されます。
何も選択しない場合、約10秒後に電源が自動で切れます。



- | | |
|-------|--|
| スリープ | Sleepingと表示されスリープ状態になります。
本体電源を長押し(約3秒間)するとスリープ状態が解除されます。 |
| OFF | 電源が切れます。 |
| キャンセル | 電源OFFをキャンセルします。 |

[充電方法]

専用シガーソケット電源アダプター、専用AC電源アダプターをつなぐと、本体正面左側・上部
①の赤いランプが点灯し充電が始まります。

充電が完了すると消灯します。

充電時間は約4～5時間です。

**注意：運転中にシガーソケット電源アダプターの抜き差し、スリープ等の操作は
しないでください。
ご使用前には必ず充電をしてください。**

Micro SD カードについて

■ Micro SDカードの取り扱い方

Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

本製品は16GBまでのMicro SDカード/Micro SDHCカードに対応しています。

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

**マルチメディア機能を使用する場合、Micro SDカードを別途ご用意ください。
付属のマップソフトにはマルチメディアのデータを書き込まないでください。**

- マルチメディア機能のデータは、お手持ちのパソコンで追加、削除を行ってください。ナビ本体にはデータの削除機能はありません。パソコンの操作方法はパソコンの説明書、各種参考書籍をご確認ください。
- 直射日光や湿気の多い所を避けて保管してください。
- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- Micro SDカードに強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- データの入っているMicro SDカードを接続する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- 使用しない時はケースなどに入れて大切に保管してください。

■ 付属のマップソフトについて

- 写真表示／音楽再生／ビデオ再生／ワンセグ録画を利用するには別のMicro SDカードをご用意ください。
- ナビゲーション機能を使うときには、付属のマップソフトを挿入しないとナビゲーションは起動しません。
- 他のカーナビゲーションに付属のマップソフトを挿入しないでください。製品が壊れる可能性があります。
- **付属のマップソフトをパソコンに接続しないでください。**
 - Micro SDカード内のマップデータを他のMicro SDカードにコピーしないでください。
 - データを解析、変更、消去、フォーマットしないでください。マップデータが壊れて本製品が正常に動作しなくなります。

**注意：運転中及びマップソフト起動時にMicro SDカードの抜き差しをしないでください。
データ破損の原因となります。**

Micro SD カードについて

■Micro SDカードの入れ方／出し方

Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

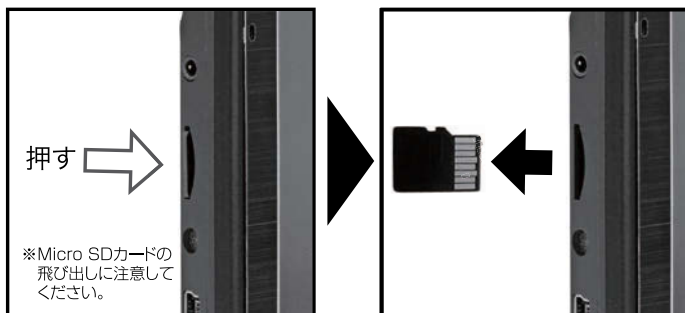
【SDカードを入れる】

本製品の電源が切れていることを確認してからMicro SDスロットにMicro SDカードを図の向きに差し込みます。



【SDカードを取り出す】

本製品の電源が切れていることを確認してから、Micro SDカードの中央を一回押してからカードを取り出します。



注意：運転中及びマップソフト起動時にMicro SDカードの抜き差しをしないでください。
データ破損の原因となります。

タッチペンについて

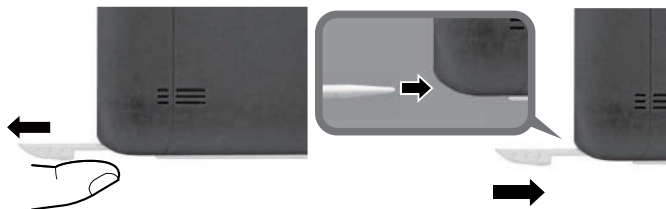
本製品では、タッチペンを使って画面を操作することができます。

■タッチペンの取り出し方／しまい方

タッチペンは本体下部に収納されています。

タッチペンの後端に指をかけ、まっすぐ引き出します。

しまう時はまっすぐ押し込んで、落ちないように奥まで入れてください。



- 画面にタッチするときは、ちからを入れる必要はありません。
- 画面の表面を強く押ししたり、ちからを込めてたたいたりしないでください。画面にひびが入ったり、割れたりすることがあります。
- タッチしたアイコンなどが正しく認識されない（反応しない）ときや、タッチペンでタッチする位置と表示される位置が微妙にずれているときは、タッチパネル補正（→P.39）を行ってください。

注意：運転中にはタッチペンでの操作をしないでください。

タッチペン使用後は必ずホルダーに収納してください。タッチペンを放置すると子供が誤って飲み込んだり、落下して運転の妨げとなる可能性があります。危険です。

ワンセグアンテナについて

■ワンセグアンテナの引き出し方／しまい方

ワンセグアンテナは本体上部右側に収納されています。

まっすぐゆっくりとアンテナ全部を引き出します。

しまう時もまっすぐゆっくりと押し込んで、奥まで入れてください。



ワンセグ放送の受信感度は受信される地域により変化します。正常に受信ができない場合は位置の移動をお試しください。

注意：ワンセグアンテナを無理に引っ張ったり、無理に折り曲げたりしないでください。

メインメニュー表示

本製品の初期起動設定はNAVI(ナビゲーション)に設定されています。
メインメニューを表示するためには下記のように操作してください。



1. 電源を入ると約2秒間メインメニューが表示されてから自動的にナビソフトが起動します。マップ画面が表示されたら、左下の「Menu」を選択してください。



2. ナビメニューが表示されます。右下の「ナビ終了」を選択してください。



3. ナビソフトが終了し、「メインメニュー」が表示されます。

起動設定を変更したい場合



1. メインメニューから「システム設定」→「起動設定」を選択してください。



2. 起動設定から起動画面を設定してください。

- | | |
|---------------|-------------------------|
| NAVI(ナビゲーション) | ナビソフトが起動します。 |
| ワンセグ | ワンセグが起動します。 |
| メイン画面 | メインメニューが起動します。 |
| ラストメモリー | 電源を切る前に使用していたソフトが起動します。 |

メインメニュー画面



メインメニュー

- ① ナビゲーション**
ナビソフトを起動します。
※ナビソフト使用方法は別冊マップマニュアルをご参照ください。
- ② マルチメディア**（操作方法について→P.26）
ビデオ再生、音楽再生、フォトアルバム表示ソフトを起動します。
- ③ システム設定**（操作方法について→P.24）
音量、バックライト、時間、起動などの各種設定を行います。
- ④ ワンセグTV**（操作方法について→P.31）
ワンセグ視聴、ワンセグ録画、ワンセグ録画再生ソフトを起動します。

マルチメディアメニュー画面



マルチメディアメニュー（詳細／操作方法について→P.26）

- 1** フォトアルバム（操作方法について→P.27）
Micro SDカード内の画像（JPG、BMP、GIF、PNG）を表示します。
- 2** 音楽（操作方法について→P.28）
Micro SDカード内の音楽（MP3、WMA）を再生します。
- 3** ビデオ（操作方法について→P.29）
Micro SDカード内の動画（AVI、WMV）を再生します。

※付属のMicro SDHCカードはマップソフト専用です。その他のデータを書き込まないでください。ビデオ再生／音楽再生／フォトアルバムを利用するには、別途Micro SDカードをご用意ください。

システム設定画面



システム設定メニュー

① バックライト設定

バックライトの設定を行います。

② サウンド設定

音量を設定、タップ音(スクリーンサウンド)の設定を行います。

③ 時間設定

本製品は、GPS信号を受信時、自動的に日付／時間を正しく設定しますが、設定画面から設定を行うこともできます。

④ タッチパネル補正

タッチパネル操作時のタッチパネル補正を行います。(→ P.39)

⑤ GPSテスト

本製品のGPSテスト用です。(サポート・サービスマン用です。) 選択しないでください。

⑥ 起動設定

電源を入れた時に起動するソフトの設定を行います。(→P.40)

NAVI(ナビゲーション)/ワンセグ/メイン画面/ラストメモリーを選択することができます。
※初期設定ではNAVI(ナビゲーション)が設定されています。

マルチメディア機能について

マルチメディア機能とは、音楽再生／ビデオ再生／フォトアルバムに関する機能です。

■マルチメディア機能を使用する前に

- ビデオ再生／音楽再生／フォトアルバムを利用するには、別のMicro SDカードをご用意ください。
別のMicro SDカードに対応ファイルの音楽／ビデオ／写真データをコピーしてご使用ください。
- マルチメディア機能のデータは、お手持ちのパソコンで追加、削除を行ってください。
ナビ本体ではデータの削除機能はありません。
パソコンの操作方法はパソコンの説明書、各種参考書籍をご確認ください。
- Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- 走行中はタッチパネル操作をしないでください。

対応ファイル形式一覧

動 画	AVI、WMV
音 楽	MP3、WMA
画 像	JPG、BMP、GIF、PNG

※動画、画像の解像度の推奨サイズは800×480pixelとなります。

これより大きいサイズの場合、再生／表示ができません。

また、フレームレートやビットレートが高いファイルの場合、コマ落ちなど、十分な再生が行えない場合がございますのであらかじめご注意をお願いいたします。

フォトアルバム表示/音楽再生/ビデオ再生の手順




1. Micro SDカード*を挿入してから、電源を入れ、メインメニュー画面から「マルチメディア」を選択します。



2. マルチメディアメニュー画面から使用したい項目を選びます。

(例：フォトアルバム)



3.  を選択します。Micro SDカード内に書き込まれたファイルが表示されます。

フォトアルバム表示画面について (→P.27)

音楽再生画面について (→P.28)

ビデオ再生画面について (→P.29)

ファイル画面の見方

※写真はフォトアルバム表示時のもの



← マルチメディア画面に戻る

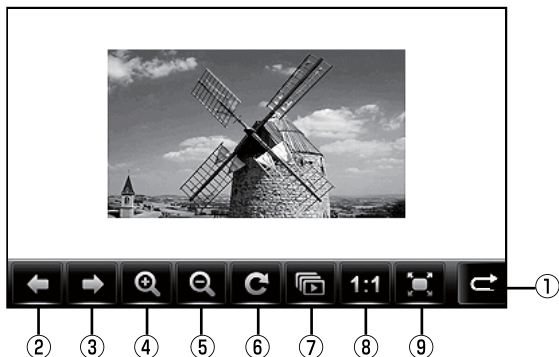
↑ 前のページに戻る

ファイル名を選択後、 をタッチしてください。写真が表示されます。

▼ 次のページに進む

フォトアルバム表示をする

フォトアルバム表示画面



- | | |
|-------------|----------------------|
| ① ファイル画面に戻る | ⑥ 画像を時計周りに90°回転させる |
| ② 前の画像を表示する | ⑦ スライドショー |
| ③ 次の画像を表示する | ⑧ 画面のサイズに合わせて画像を表示する |
| ④ ズームイン | ⑨ 全画面表示にする |
| ⑤ ズームアウト | |

注意：運転中は画面を注視しないでください。

音楽再生をする

音楽再生画面



- | | |
|-------------|---------------------|
| ① ファイル画面に戻る | ⑤ 前の曲に戻る |
| ② ボリューム | ⑥ 再生/一時停止する |
| ③ 曲の再生時間を表示 | ⑦ 次の曲に進む |
| ④ 停止する | ⑧ リpeat(1曲/全曲/ランダム) |

注意：運転中は画面を注視しないでください。

ビデオ再生をする

ビデオ再生画面



- ① ファイル画面に戻る
- ② 再生／一時停止する
- ③ 停止する
- ④ 前のビデオを再生する
- ⑤ 次のビデオを再生する
- ⑥ 全画面表示にする
- ⑦ ボリューム

注意：運転中は画面を注視しないでください。

ワンセグ視聴する前の準備

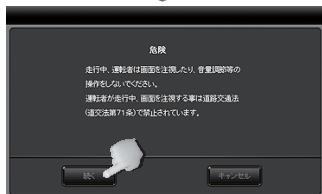


- 1.電源を入れてから、本体上部右側のワンセグアンテナを引き出します。
(ワンセグアンテナの引き出し方 →P.20)

※ワンセグアンテナを無理に引っ張ったり、無理に折り曲げたりしないでください。破損、故障の原因となります。



- 2.メインメニュー画面から『ワンセグTV』を選択します。



- 3.ワンセグソフトが起動すると、警告文章が表示されます。
運転中でない場合は『続く』を選択してください。



通常の際は、3.の後にワンセグ視聴できます。
初回、または前回設定した地域と異なる地域にいる場合、チャンネル設定の画面が表示されます。
P.35、P36をご参照の上、チャンネル設定を行ってください。

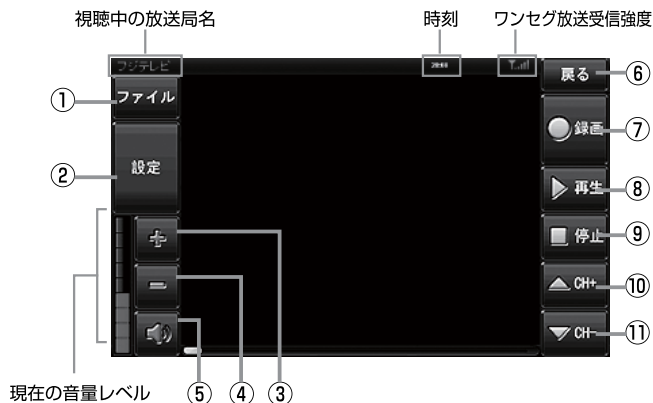
注意：運転中は操作しないでください。

ワンセグ視聴をする



- ・ワンセグ放送の受信感度は受信される地域により変化します。本体が正常でも受信できない場合がありますのでご了承ください。
- ・運転中は画面を注視しないでください。

ワンセグ操作画面



- | | |
|-----------------|--------------------------|
| ① ワンセグ録画ファイルを開く | ⑥ メインメニュー画面に戻る |
| ② ワンセグ設定画面を開く | ⑦ ワンセグ録画をする |
| ③ 音量を上げる | ⑧ ワンセグ録画再生時、再生／一時停止をする |
| ④ 音量を下げる | ⑨ ワンセグ録画再生時、停止をする |
| ⑤ 消音(ミュート)にする | ⑩ 受信可能なチャンネルをリストの上に切り替える |
| | ⑪ 受信可能なチャンネルをリストの下に切り替える |

※ワンセグ視聴中、画面をタッチで全画面表示（画面比率 16：9）へ切り替えられます。

注意：運転中は画面を注視しないでください。

ワンセグ録画機能について

■ワンセグ録画を使用する前に

付属のマップソフト(Micro SDカード)には絶対にデータを書き込まないでください。
マップソフトが壊れ、ナビが正常に動作しなくなります。

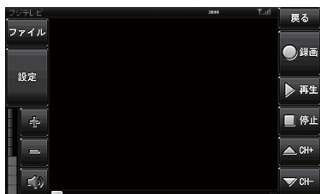
- ワンセグ録画をする際には、別のMicro SDカードをご用意ください。
録画ボタンにタッチした際、Micro SDカード内にRecorder(ワンセグ録画用)フォルダーが自動で生成されます。録画した番組は、放送局名、録画した日時で記録されます。
- ワンセグ録画されたデータは本製品では削除できません。
パソコンにMicro SDカードを接続して削除を行ってください。
パソコンの操作方法はパソコンの説明書、各種参考書籍をご確認ください。
- Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- 本製品で録画したワンセグ放送データのみ再生可能です。
- 裏番組、予約録画はできません。
視聴している番組の録画となります。

ワンセグ録画をする／録画再生をする

■ワンセグ録画をする

ワンセグ録画の手順

視聴している番組を録画したい場合は「録画」を選択してください。
画面左上に『録画中』の表示が出て録画が開始されます。



ワンセグ操作画面



録画中画面

録画中は『停止』のみ操作可能です。「停止」で録画を停止します。
録画中はチャンネルの変更はできません。

■ワンセグ録画再生をする

ワンセグ録画再生

ワンセグ操作画面で「ファイル」を選択するとワンセグ録画をしたファイルが表示されます。
録画ファイルは放送局名、録画した日時で表示されます。
再生したいファイルをタッチして、右下の『OK』をタッチすると再生が開始されます。



ワンセグ操作画面

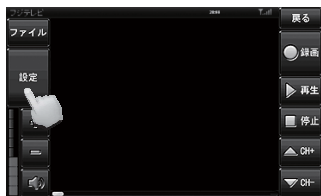


ワンセグ録画ファイル選択画面

ワンセグ録画再生中は『停止』と『一時停止』のみ操作可能です。

ワンセグ設定について

ここではワンセグの設定項目「チャンネル」「基本設定」「ビデオ」「情報」について説明します。



ワンセグ操作画面で『設定』を選択するとワンセグ設定画面が表示されます。

チャンネルについて (→P.36)
基本設定について (→P.37)
ビデオについて (→P.38)
情報について (→P.38)



注意：運転中は操作をしないでください。

設定項目

■チャンネル

ワンセグ起動時に、スキャン済みの受信可能な放送局リストがない場合は、ワンセグ操作画面が表示された後にチャンネル設定画面が表示されます。地域を選択して受信可能な放送局のスキャンを行ってください。

また、普段利用している地域と別の地域で使用する際もチャンネル設定を行ってください。地域が分からない場合や上手くスキャンできない場合は「All」でスキャンを行ってください。

■基本設定

言語と音声チャンネル構成の設定をします。(番組受信時に設定可能です。)

(言語設定は日本語のみ選択可能。音声は主音声／副音声／二重音声の切り替えが可能。)

音声の切り替えはメモリーできません。

■ビデオ

画面の幅と高さの設定ができます。

■情報

ワンセグソフトのバージョン情報が表示されます。



■チャンネル

1.チャンネル画面で『地域』を選択します。



2.『All(日本全国)』『北海道』『東北』『関東』『北陸、信越』『南海』『近畿』『中国』『四国』『九州・沖縄』から現在地域を選択して、さらに都道府県を選択してから『スキャン』にタッチしてください。

(例：関東 → 東京 を選択)



※地域が分からない場合や、上手くスキャンできない場合は「All」でスキャンを行ってください。



3.スキャンが終わると、選択可能な放送局のリストが表示されます。スキャン画面右下の『適用』をタッチしてください。

受信可能な番組のリストを選択してワンセグ放送の視聴ができます。



- ・ワンセグ放送の受信感度は受信される地域により変化します。正常に受信ができない場合は位置の移動をお試しください。
- ・運転中は画面を注視しないでください。

ワンセグ設定について

■基本設定

言語と音声チャンネル構成の設定をします。(番組受信時に設定可能です。)



- ① ワンセグ画面に戻る
- ② 言語設定
※日本語のみ選択可能です。
- ③ 音声チャンネル構成
※下矢印をタッチして
主音声と副音声と
二重音声の
切り替えをします。
- ④ 音声スイッチ
- ⑤ 字幕
- ⑥ 設定の変更を適用する
- ⑦ 初期設定に戻る

※設定は保存できませんので、ワンセグ視聴するたびに設定してください。

■ビデオ



※ アスペクト比

画面の幅と高さの数値比率を意味します。

レターボックス	画面上下に黒枠付きの画像になります。
画面サイズ調整	レターボックス画像にある上下黒枠を外した画像になります。
切抜き	上下／左右の黒枠がなく画像表示されます。

■情報

ワンセグソフトのバージョン情報が表示されます。



システム設定について

ここではシステム設定項目「バックライト設定」「サウンド設定」「時間設定」「タッチパネル補正」「GPSテスト」「起動設定」について設定します。



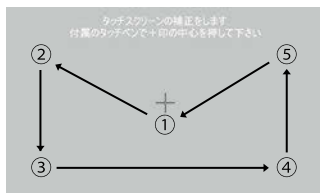
メインメニュー画面から『システム設定』を選択するとシステム設定画面が表示されます。



※システム設定は P.24をご参照ください。

タッチパネル補正

タッチパネルが正しく動作するように、付属のタッチペンで画面をタッチして位置補正を行います。



付属のタッチペンで+印の中心を順番に押してください。(5カ所)
終了後、自動的にシステム設定画面に戻ります。

※タッチパネル補正時は必ずタッチペンをご使用ください。

①→②→③→④→⑤→①の順番で押してください。

起動設定

電源を入れ直す時(エンジンキー電源連動)に起動されるソフトの設定を行います。

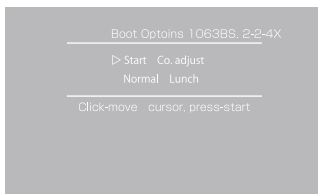
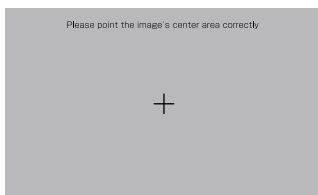


NAVI(ナビゲーション)	ナビソフトが起動します。
ワンセグ	ワンセグが起動します。
メイン画面	メインメニューが起動します。
ラストメモリー	電源を切る前に使用していたソフトが起動します。

※初期設定ではNAVI(ナビゲーション)に設定されています。

トラブルシューティング

※内蔵バッテリーが不足している場合や電源ボタンを長押しすると下記の画面が表示される場合があります。



①タッチパネル補正画面(英語表示)

→「タッチパネル補正」を参考にタッチパネル補正をしてください。(→ P.39)

※この画面では本体背面のリセットボタンを押しても再度同じ画面になります。
必ずタッチパネル補正をしてください。

②英文字表示

→ 本体背面のリセットボタンを押してください。

※この画面のまま電源ボタンを長押しすると上記のタッチパネル補正画面になります。

上記の方法で改善されます。

故障かな？と思ったら…

症 状	処 置
電源が入らない	シガーソケット電源アダプターが正しくシガーソケットに挿入されているかご確認ください。
	シガーソケットの内部が汚れていたり、異物がないかご確認ください。
	シガーソケット電源アダプター内部のヒューズが切れていないかご確認ください。ヒューズ交換の際には専門業者またはエンブレイス・デジタルサポートセンターにご相談ください。
画面にノイズが入る	車内の電子機器などの影響を受けている可能性があります。製品の取り付け場所を移動して影響を受けない場所でご使用ください。
ワンセグを受信しない	ワンセグが受信できない地域や、他の電子機器（例：ドライブレコーダー）等が影響している可能性があります。
	ワンセグアンテナを引き出してください。 → ワンセグアンテナについて (P.20)
音楽、動画、写真、ワンセグが再生できない	Micro SDカードが正しく挿入されているかご確認ください。 → Micro SDカードについて (P.17)
	Micro SDカードにデータファイルが正しく保存されているか、再生可能な形式であるかをご確認ください。
ナビ本体でMicro SDカードが認識できない	マップソフトが認識できない場合はエンブレイス・デジタルサポートセンターにご相談ください。
ナビゲーションが誤った場所を示す	ビルが密集した都心・トンネル・地下道・建物の中・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中・山岳地域などではGPS信号の受信ができません。GPS信号の受信に時間がかかる可能性があります。空が見える広い場所に移動してください。
音声案内しない	音量が変更されている可能性があります。音量調節で大きくしてください。
フリーズしパネルが動作しない	リセットボタンを押してください。
タッチパネル補正画面が表示される	電源ボタンを長押しするとタッチパネル補正画面が表示される場合があります。タッチパネル補正をしてください。 → タッチパネル補正 (P.39)

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入について

エンブレイス・デジタルサポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

本体仕様一覧／アフターサービス

本体仕様

Micro SDカード	16GB Micro SDHC カード(マップソフト専用) ※本体に挿入済
LEDバックライト液晶	7.0インチ TFT 解像度 800×480pixel タッチスクリーン
内蔵スピーカー	モノラル
イヤホン	2.5mm ステレオミニジャック
シガー電源	DC 12V ~ 24V
シガーソケット電源 アダプターヒューズ	ガラス管ヒューズ (6mm×30mm) 2A
動作温度	0℃ ~ 60℃
本体サイズ	約 (W)175 × (H)111.3 × (D)11.9mm
重量	約 293g

対応ファイル

※マルチメディア機能を使用するためには、別途 Micro SD カードが必要です。

動画	AVI、WMV ※解像度 800×480pixel 以下
音楽	MP3、WMA
画像	JPG、BMP、GIF、PNG ※解像度 800×480pixel 以下

マップソフト

地図データ	住友電工システムソリューション株式会社製2014年度
住所登録データ	約 3,884 万件
電話番号データ	約 602 万件
周辺検索データ	約 74 万件
施設検索データ (名称検索データ)	約 680 万件
レーンガイド	一般道路 約 10 万件
方面案内	一般道路 約 11 万件
レーン看板イラスト	ETC 約 1,110 件 サービスエリア・パーキングエリア 約 560件
分岐イラスト	都市高速入口 約 670 件 高速分岐・出口 約 4,500 件 一般道測道分岐 約 1,390 件
交差点表示	2画面交差点拡大表示
地図スケール	10m ~ 100km
地図縮尺レベル	14段階
ジャンクションビュー	対応
レーン表示	対応

情報の種類	「るるぶDATA」情報提供:(株)JTBパブリッシング
観光情報	約 42,700件
宿泊情報	約 14,200件
温泉地情報	約 1,600件
ご当地グルメ情報	250品 約 2,500件

※ 上記データは2014年3月末までに取材したものです。

※ 「観光情報」のデータ数には、「日帰り温泉」「ご当地グルメ」情報が含まれています。

© 2014 JTB Publishing, Inc. All Rights Reserved.

アフターサービス

販売元：株式会社 エンブレイス

■アフターサービス及び製品に関するお問合せは

「エンブレイス・デジタルサポートセンター」

0570-005-051 平日 午前10時から 午後5時まで
(土日祝祭日、年末年始を除きます)

休日前後は電話がつながりにくい場合がございます。

その際は時間をおいてからおかけ直しいただけますようお願い致します。

アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。